

# 白鬚神社と近江高島駅周辺



基本方針に基づく具体的な取組を進めることにより、例えばこんな観光まちづくりが進みます

湖中の大鳥居が有名な白鬚神社は「近江の巖島」とも呼ばれ、外国人観光客も多く訪れるメタセコイヤ並木と並ぶ市内屈指の人気観光スポットです。

また、近江高島駅周辺エリアは、大溝城の城下町として栄えた歴史があり、大溝陣屋総門や武家屋敷が今なお残っています。現在では旧商家をリノベーションした「高島びれっじ」という風情ある街並みの中で、こどもから大人まで楽しめる体験スポットや、戦国時代の水城跡として貴重な石垣を残す大溝城跡などの観光スポットがあります。

## now 現在

### 白鬚神社周辺では

- 車で来訪される方が約8割、公共交通機関では少し不便を感じられています
- 特産品などお土産を購入するお店がなく、観光消費が少ない状況です
- 市内の他の観光地などへの周遊につながっていません
- 国道には多くの車が通行しているため、安全には十分な配慮が必要です

### 近江高島駅周辺では

- 商家をリノベーションした高島びれっじでは食事や体験などを楽しむことができますが、白鬚神社や周辺の観光地との連携が弱く周遊につながっていません
- 湖西線を利用し多くの外国人観光客が訪れていますが、外国人対応の案内や多言語対応の看板などの体制が不足しています
- お土産を購入するお店など情報も少なく、観光消費が少ない状況です



## 将来の姿 future

### 駅からの2次交通が充実

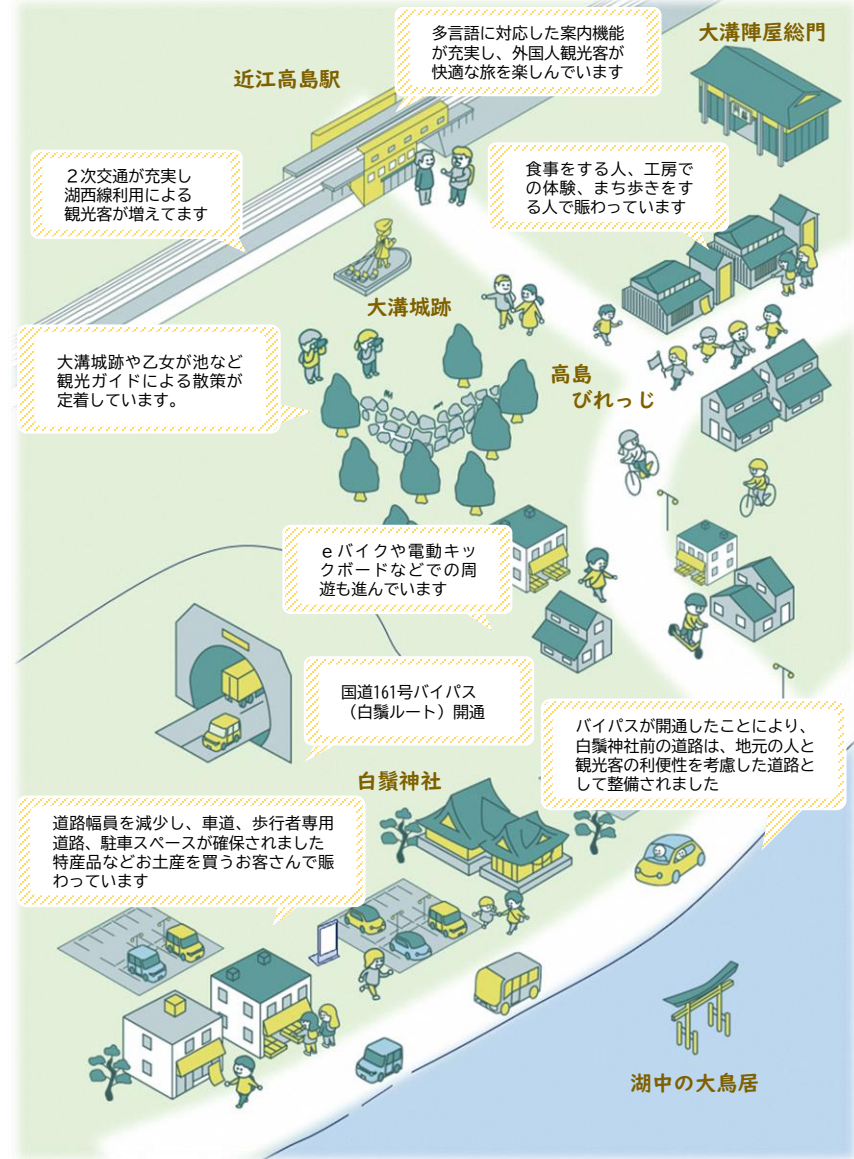
- ・ eバイクや電動キックボードなどの2次交通が充実し、湖西線利用による観光客が増えています
- ・ 駅前駐車場に車を止め、駅から高島びれっじや、白鬚神社へと人の流れも定着化しています

### 白鬚神社と近江高島駅周辺の周遊観光を楽しむ

- ・ 駅観光案内所、大溝陣屋総門、白鬚神社ではデジタルサイネージなどの旅ナカ情報発信の充実により市内周遊が進んでいます
- ・ 高島びれっじでは、歴史風情ある街並みを楽しみながら、食べ歩きや体験型観光が人気を呼んでいます
- ・ 大溝城跡、大溝陣屋総門や乙女が池など観光ガイドによる散策が定着し、地元ではガイドの養成にも力を入れています
- ・ 駅周辺への流れが増えたことにより、ゴト消費や飲食、お土産の購入による消費額が伸びています

### 国道161号バイパスの整備

- ・ バイパスが整備されたことにより、白鬚神社前の道路は観光客と地元住民の道路となり通行量が緩和されました
- ・ 道路幅員を減少させ、車道、歩行者専用スペース、駐車スペースなどが確保され、安全で快適な観光地へと整備されました
- ・ 歩行者専用スペースにつながるお店には、お土産物を買うお客さんで賑わっています



# メタセコイア並木とマキノ駅周辺エリア



基本方針に基づく具体的な取組を進めることにより、例えばこんな観光まちづくりが進みます

メタセコイア並木は、マキノピックランドを縦貫する県道に、延長約2.4kmにわたり約500本が植えられ、春の芽吹き・新緑、夏の深緑、秋の紅葉、冬は裸樹・雪花と、四季折々に美しい景観が、訪れる人々を魅了する市内屈指の人気観光スポットです。

マキノピックランドでは、初夏のサクランボからブルーベリー、ブドウ、栗など旬の果物の収穫体験をすることが出来ます。

また、マキノピックランドから北に向かって並木を通り抜けると、赤坂山の麓にマキノ高原と民宿村が広がり、冬は真っ白なゲレンデ、春から秋にかけては緑のじゅうたんの中でキャンプやスキーをはじめとしたアクティビティを楽しむ人で賑わっています。

マキノ駅から東に向かうと湖のテラスの先には壮大な琵琶湖が広がり、奥琵琶湖の綺麗な水が自慢のマキノサニービーチでは湖水浴やサップなどのアクティビティ、キャンプを楽しむ人で賑わっています。

now

## 現在



### メタセコイア並木周辺では

- 車で来訪される方が約8割で、公共交通機関では不便を感じられています
- 市内の周遊観光につながっていません
- 紅葉シーズンには多くの車が通行し、渋滞による地域住民への影響が出ています

### マキノ駅周辺では

- 車で観光が多いことや、駅からの二次交通も十分でないため、駅周辺の賑わいは不足しています
- 特産品などお土産を購入するお店が少なく、観光消費が少ない状況です
- 海津大崎の桜の開花時期には、湖西線を多くの方が利用され賑わいがありますが、限定的な期間です

こんな課題があるのかな～

## 将来の姿 future

### 駅からの観光利便性が向上し渋滞が緩和

- ・ eバイクや電動キックボードなどの2次交通が充実し、湖西線利用による観光客が増えました
- ・ 湖西線利用者の増加などにより、駅前から湖のテラス(琵琶湖)の通りが観光客で賑わっています
- ・ パークアンドライドが実施され2次交通の利用が進み、ハイシーズンでの車の渋滞が緩和されました
- ・ 二次交通情報の見える化と駐車場情報のリアルタイム発信により、周辺道路の混雑は緩和されました

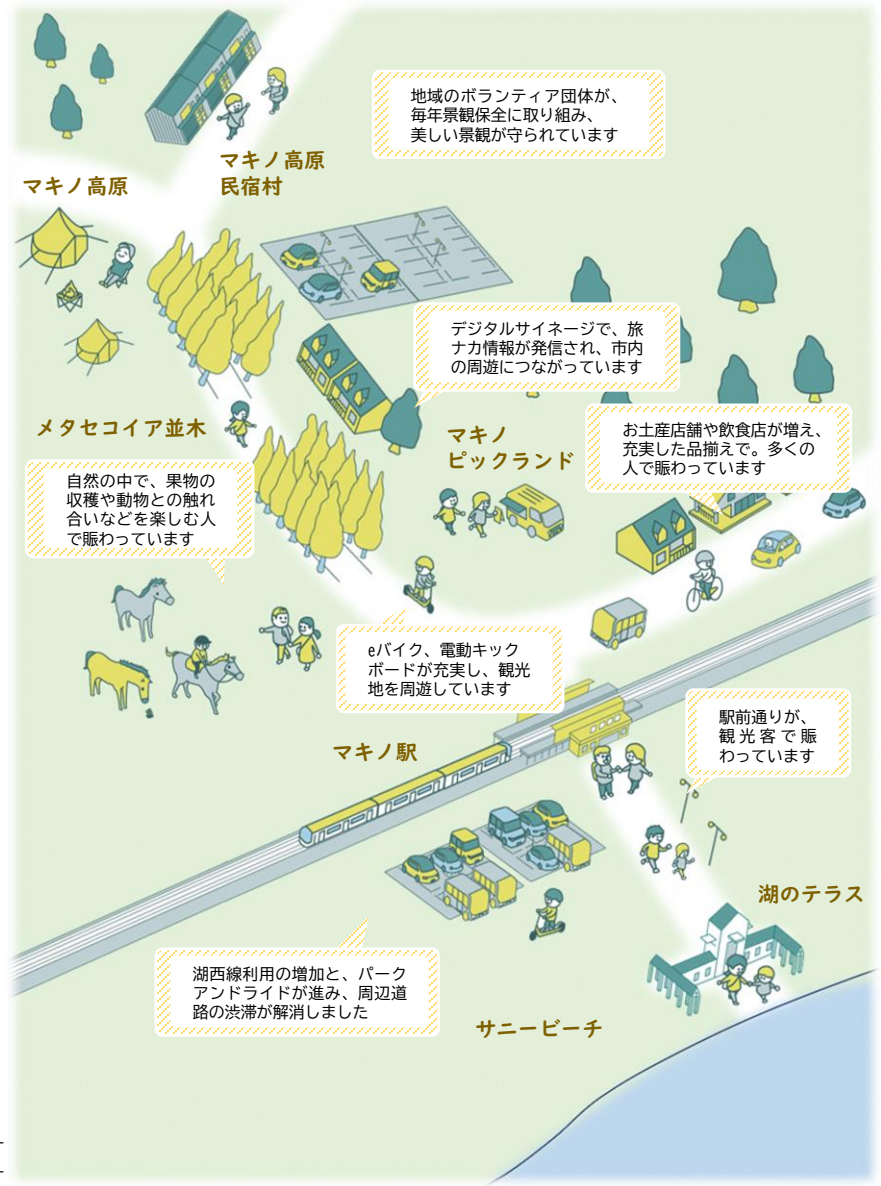


### メタセコイア並木の観光を楽しむ

- ・ マキノピックランドやマキノ高原を核として、お土産店舗や飲食店が増え、多くの人で賑わっています

### 観光客を受入れる態勢の整備

- ・ 観光案内所にインバウンドに対応できる人材を配置しています
- ・ 駅やマキノピックランドに設置されたデジタルサイネージが、市内の旅ナカ情報を発信し、市内の周遊につながっています
- ・ 美しい景観を後世に継承していくため、地域のボランティア団体が毎年、メタセコイア並木や桜の保全に取り組んでいます



# 近江今津駅と周辺エリア



基本方針に基づく具体的な取組を進めることにより、例えばこんな観光まちづくりが進みます

近江今津駅は市内唯一の特急停車駅であり、市の公共交通機関の玄関口であるとともに琵琶湖の間近に位置し、琵琶湖クルーズ船が着発する数少ない港である今津港との連絡が可能な非常に利便性の高い駅です。

また、旧北国街道沿いに栄えた街並みが残る浜通りの商店や、ヴォーリス建築が建ち並ぶヴォーリス通り、琵琶湖周航の歌誕生の地としての歴史を知ることができる琵琶湖周航の歌資料館など、近江今津駅周辺エリアには多くの観光資源が存在します。

しかしながら駅周辺エリアでは、かつての名小路商店街の賑わいや人通りが減少しています。そのような中、令和6年3月に北陸新幹線が敦賀駅まで延伸したことにより、観光面での波及効果が期待されています。

## now 現在

### 近江今津駅では

- 公共交通利用者における本市の玄関口であり、観光情報発信拠点としての機能と役割が求められています
- 二次交通など市内観光スポットを周遊する起点としての機能が不足しています
- 定期利用・定期外利用ともに乗降者は減少傾向です

### 近江今津駅の周辺エリアでは

- 観光資源は多くあるものの点在し知名度が低く相互の連携も不十分です
- 琵琶湖クルーズ船観光から、駅周辺観光や市内周遊観光につながっていません
- 体験ができる店や滞在を促す要素が少なく、地域の特産品やお土産を買うところが少ない状況です

こんな課題があるのかな～

## 将来の姿 future



### 駅からの2次交通が充実し市内周遊が促進

- ・バスなどの2次交通が充実し、湖西線利用による観光客が増え、駅を起点に市内観光が進んでいます
- ・駅構内でのサイネージなどの観光案内が充実し、駅利用者の市内周遊につながっています
- ・eバイクや電動キックボードなどを利用した駅周辺エリアの観光が増えています



### 魅力ある観光コンテンツの造成やイベント開催による駅周辺エリアの活性化

- ・名小路商店街では、市内外の若手事業者によるマルシェやフリーマーケットが定期的に開催され賑わっています
- ・今津港を中心にオープンテラス等での飲食販売や、周航の歌に関するグッズの制作や販売を行う事業者が増えています
- ・浜通りの湖岸の景色や水辺でのんびりとした時間を楽しんだり、湖岸で遊ぶ人が増えています
- ・エリア全体でライトアップやプロジェクションマッピングやイベントを行い、多くの観光客で賑わっています
- ・駅舎がリニューアルされ、観光情報が発信されており、交流スペースは多くの人々が利用しています



### 琵琶湖沿いの古民家や空き家の活用など

- ・色彩や意匠をある程度あわせることで、統一感のある街並みが形成されています
- ・新しい飲食店やお店が並び、若い人達で賑わっています

